様式第９－３号

福祉サービス利用援助契約変更契約書

利用者○○（以下「利用者」という）と○○社会福祉協議会（以下「(市町村社協)」という）は、●●○○年○○月○○日付けで締結した福祉サービス利用援助契約書の変更について、次のとおり契約します。

第１条　福祉サービス利用援助契約書第４及び第 13 条を次のとおり変更します。

（変更後）

第4条①利用者と（市町村社協）は、援助の方法をくわしく定めた「支援計画」をつくります。

②利用者の意思をたしかめることができない状態になってからの援助の内容と方法について、利用者と（市町村社協）は、あらかじめ「意思能力喪失後の支援計画」を作成しておくことができます。

③利用者は、死亡後にも援助が必要な場合には（市町村社協）と「福祉サービス援助契約特約」を締結しておくことができます。

第 13 条①この契約の期間は、●●○○年○月○日から●●○○年３月３１日までとします。ただし、この期間が終わるまでに、利用者から契約を終わらせる申し出がないときはさらに１年間、この契約を続けます。その後も同じです。

②契約の期間中であっても、次の場合は、この契約は終わります。

(1) 第１２条による解約があった場合

(2) 利用者が死亡した場合。ただし、第４条第３項に定める「福祉サービス利用援助契約特約」を締結している場合は、この限りではありません。

第２条　前条の変更は、●●○○年○月○日から有効とします。

第３条　この契約に記載のない事項は全て福祉サービス利用援助契約の定めるところによります。

この契約が成立したことを明らかにしておくために、この契約書を２通つくり、利用者、（市町村社協）のそれぞれが１通ずつもちます。また、（市町村社協）は、この契約の写しを大阪府社会福祉協議会に送ります。

●●　　年　　月　　日

利用者
住所
氏名　　印

市町村社協
住所
名称
会長　　印
電話番号